



# バリアフリー推進レポート



## 《トピック》

広島市立広島特別支援学校の生徒を対象に旅客船の乗り方教室を開催しました。

中国運輸局では、共生社会実現のため、学生や社会人を対象としたバリアフリー教室を開催し、「心のバリアフリー」※の啓発に取り組んでいます。また、バスや旅客船の乗り方教室を開催し、公共交通の利用促進に取り組んでいるところです。

※「心のバリアフリー」とは、すべての人々が、お年寄りや障がい者等の立場を相互に理解しようと相手の気持ちになって考え、コミュニケーションをとり、行動し、支え合うことです。

このたびは、以下のとおり旅客船の乗り方教室を開催しました。

## 広島市立広島特別支援学校生徒対象 旅客船の乗り方教室

### 【開催概要】

日 時:令和4年11月22日(火) 9:30 ~ 15:05

場 所:広島港宇品旅客ターミナル、瀬戸内海汽船株式会社旅客船「シーパセオ」、呉港中央棧橋ターミナル、石崎汽船株式会社旅客船

対 象:広島市立広島特別支援学校生徒42名

内 容:①広島港宇品旅客ターミナル2階イベントホールで、[バリアフリープロモーター](#)である社会福祉法人もみじ福祉会井上理事長より、「車いす利用者と一緒に移動する際に注意することや心構えについて」の講義を実施。

②広島港宇品旅客ターミナルで切符購入擬似体験、車いす体験、救命胴衣の着用体験を実施。

③広島港発シーパセオに乗船。船内見学を実施。

④呉港から石崎汽船フェリーで広島港へ戻り解散。

主 催:国土交通省中国運輸局

協 力:瀬戸内海汽船株式会社、社会福祉法人もみじ福祉会、社会福祉法人広島市社会福祉協議会

①井上理事長より講義



②広場での車いす体験



②広場での車いす体験



③切符購入疑似体験



③切符購入疑似体験



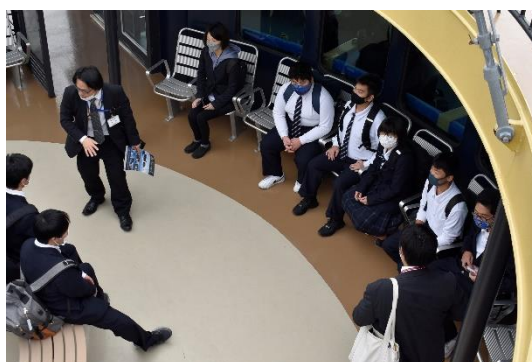
④救命胴衣着用体験



⑤シーパセオ乗船



⑤シーパセオ乗船(船内設備の説明)



### 【参加した生徒からの感想】

- ・車いすの使い方を丁寧に教えてもらい、よくわかった。
- ・障害者手帳の割引に種類があることを初めて知った。
- ・(車いすの)キャスターをあげてみるとすごく難しかった。
- ・外で車いす体験を初めて行い、地面が室内よりも悪い中で、相手のことを考えながら押すことを学んだ。
- ・車いすに乗っているときは、立っているときより目線が低くて、車いすに乗る人の気持ちを知ることができた。
- ・切符を買う体験は、やる前は「難しいかな」と思っていたけど、やってみると結構うまくできた。
- ・フェリーの切符の買い方をあまり知らなかったので、話を聞くことができてよかった。
- ・救命胴衣の体験では、しっかり締めることで抜けなくなり、海に落ちてでも浮かぶことができることがわかりました。
- ・シーパセオに乗ってみて、すごく内装がきれいでシャインデッキでの海風はすごく気持ちよかった。またシーパセオに乗ってみたい。